



# えともっ子



令和7年 1月16日  
1月号

松江市立恵曇小学校  
校長 濱岡 宏行

TEL 82-0065 FAX 82-0931 E-mail:etomo-e@city.matsue.ed.jp

## 本年もよろしくお祈いします

令和6年度の3学期が始まって約10日がたちました。本年もよろしくお祈い申し上げます。

1月8日(火)には始業式を行いました。インフルエンザが松江市内でも猛威をふるっていました。残念ながら始業式の日に欠席した子もいましたが新年のあいさつや「命」「挑戦」の話をしました。以下のような話です。

今回は恵曇小校区での正月の伝統行事「左義長」の話題にふれて話をしました。

### 始業式での話

干支の話から話をしました。

「十二支が言えますか？」

たくさんの子が手を挙げました

「それではすべて言ってもらえますか？」

手が下がりました・・・1・2年生は残念ながら手が上がりませんでした。その中の1年生の子が・・・手を挙げました。さっそく1年生の子にあてました。

「〇〇さん」

「じゅうにし！」

(私の心はすごく笑っていました)

「そうではないんだけどね・・・」

その後、3年生の子にあてて、見事十二支を答えてくれました。後からの私の反省です。1年生の子どもは間違いではなかったのです。私の聞き方がわるかっただけでした。「十二支の干支が順番にすべていえる人？」と聞けばよかったです。面白い出来事でした。今年は「巳年」なので巳年の話をしました。さらに、「命」の話をしました。みんなが大きな事故・けががなくそろって新年を迎えたことがうれしいことを話しました。

次に、「挑戦」の話をしました。『5年ぶりに挑戦！』とテレビ画面にキーワードを出しました。

「わかる人はいますか？」(きっとノーヒントだからわからないだろうなあ。)

と思っていたところ3年生の子どもが手をあげてくれました。

「左義長！です。」

と答えてくれました。まさにその通りでした。子どもたちに、この恵曇での左義長の話をしました。山陰中央新報の記事を読み上げました。①5年ぶりの開催であること②250年以上も前から続いていること③地区のみなさんが笑顔で左義長を迎えておられたことを話しました。

そして、なによりも代表の方の言葉を紹介して、「後世にのこしたい」という思いをもっておられることを話しました。後世にのこしたいということは、今いる君たちが受け継いでいくことの話をしました。「伝統」という言葉を伝えました。

正月に左義長が5年ぶりに復活されたこと、非常に喜ばしい出来事だと思い、子どもたちに話しました。



## 読んで楽しい！学級だより

いつも楽しく各学年の学級だよりを読んでいます。その一部をみなさんに紹介します。まずは6年生のたよりから、左義長の話題を取り上げていましたので続けて紹介します。

### 5年ぶりの左義長

12月から子ども達の会話から「左義長の準備・練習」というワードが聞こえていました。5年ぶりの左義長だったんですね。地域の方々が大切に受けつがれてきたことを自分たちも関わることができたことや、地域の方の温かさに触れ、恵曇の街のよさを改めて感じる事ができた子ども達だと思います。これからも、恵曇の街に元気を与えられるえともっ子であるよう、学校でも地域とのつながりを大切に学習していきたいなと改めて感じた私でした。

ぼくは小学校6年間で初めての左義長に参加したので、分からないことがありました。そんな時は地域の方に教わる事ができて、**地域の一員になれた**と思いました。

家族の小さな子は天狗のお面を付けたぼくを怖がって近寄ってくれなくて「そんなに怖いかな!？」と思っていました。

来年は、たいこをたたきます。お面を付ける子には教えてあげて、**楽しい左義長**にしていきたいです。(〇〇さん)

ビュービューと風が吹く中、左義長に参加しました。旗を持っている手が氷を持っているくらい冷たくて、旗が重く感じました。休憩の時には、**地域の方がおやつやおにぎりを持ってきてくださってとてもうれしかったです。**

小学校を卒業したら子ども会では参加できないけれど、**見に行くことはしたいです。**(〇〇さん)

僕は天狗のお面をかぶって歩きました。やったことがないから、お面が取れないか、長い棒を持つことやゴール地点に着けるかがとても不安でした。おじいさんが横についてゆっくり歩いていきました。地域の方が「がんばってね」や「大きくなったね」と応援してくれたので最後までしっかり持って歩こうと思いました。(〇〇さん)

6年生は一番前に立って歩きました。**後ろを見て下学年の子の様子を気にしながら歩いて、登校班の班長のときのような感じがしました。**元気なあいさつもみんなできました。

3区全てちがうおみこしを作っていてすごかったです。**5年ぶりに左義長ができてとてもうれしかったし、地域の方とも協力できた左義長はよい思い出になりました。**(〇〇さん)



みんなで今年の干支、「**へび**」になりきっています！

へびは、脱皮をするので「復活と再生」を連想し、強い生命力につながる縁起の良い動物とも言われているそうです。みんなの2025年もパワーに溢れ、様々なことにチャレンジし、大きく成長する一年になることを応援しています(\*^-^\*)

(↑3・4年生のたよりから)



始業式の日には「3学期は、5年生がリーダーになる」ということを伝えました。6年生を送る会や3月からの登下校などでは、実際にリーダーとして動きます。そこでは、上手いことや上手いかわないことがあると思います。もしかすると、上手いかわないことの方が多いかもしれません。しかし、どんな経験も6年生になった時に生きてくると思います。常にチャレンジする気持ちを持って、取り組んでいくことができる学級になるようにしていきたいです。(5年生たよりから)